

第39回 TSUNAGU食堂 (2025年7月) 報告



開催日、場所	2025年7月24日（日）11時～ 横浜市金沢区釜利谷東ハイツ第2集会所
内 容	福岡子ども食堂と中継、防災クイズ、くじ引き、BINGO大会、夏休みチャレンジ記入。
参加人数	85名
配布品	お米、油、お菓子、お弁当、各種食品や飲料、レベルアップ

写真



活動内容

今回もなんと85名という多くのお申込みをいただき、熱気と笑顔に包まれながらTSUNAGU食堂がスタートしました！
 今回の開催には、支援企業であるビタブリッドジャパン株式会社様が、初めてスタッフとしてご参加くださいました。各プログラムの運営をお手伝いいただいたり、子どもたちに優しく声をかけてくださったり、温かなサポートで食堂の雰囲気さらに明るく、活気にあふれたものとなりました。
 常連参加のご家族2組から、赤ちゃん誕生の嬉しい報告が！会場では自然と拍手と歓声が上がリ、子どもたちも「赤ちゃんかわいい～！」と目を輝かせていました。「いのちのボタン」がつながる、TSUNAGUならではの温かいひとときに、スタッフ一同胸がいっぱいになりました。
 ♪ 防災×エンタメで楽しく学ぶ
 恒例となった「考える防災クイズ」では、この時期に多い雷について出題！「外で雷が鳴ったとき、どうする？」というテーマに、子どもたちは真剣なまなざしで答えを考えながら、楽しく学んでいました。
 夏休み企画として、子どもたちが大好きな「くじ引き大会」開催！景品には水鉄砲などの夏アイテムを用意し、引き当てるたびに会場は大盛り上がり。さらに今回は【家族対抗！お米争奪BINGO大会】も同時開催！先着10家族に5kgのお米をプレゼント🎁 惜しくも外れてしまったご家族には、米粉のたこ焼き粉や唐揚げ粉をプレゼント。みなさん笑顔に🌟
 夏のワクワク感を生かして、子どもたちに「この夏チャレンジしたいこと」を書いてもらう企画も実施！自分の目標を考えるきっかけになるだけでなく、他の子のアイデアから刺激を受けたり、大人たちとの会話のタネにもなりました。そして驚いたのがその後の発表タイム。こちらから声をかけなくても、次々に手が挙がる！以前は恥ずかしがっていた子が堂々と話す姿に、成長を感じてスタッフも思わずホロリ。「アンパンマンに会いたい」「パイキンマンになりたい」といった可愛い目標から、「プールの滑り台を一人で滑れるようになりたい」「シャンプーで泣かないようにしたい」といったリアルな挑戦まで、みんなの思いが詰まった素敵な発表になりました。最後に、「できてなくても、チャレンジすることが大事だよ！」と声をかけて終了。夏の思い出のひとつとして、心に残る時間になったことと思います。
 今回も、福岡の会場とオンライン中継をつなぎ、**地域を超えた"つながり"を体感することができました。
 今回のお弁当は、釜利谷ふれあいカフェさんの「The手作り弁当」。お母さんが作ってくれるような、見た目も味もあたたかな愛情いっぱいのご飯をお届けできました。帰りには、フードバンクかながわさんからのご提供で、ジュースやお菓子、お米を配布。さらに、「レベルアッププロフェッショナル」を今回は本家本元のビタブリッドジャパンの社員さんが手渡してプレゼントしてくれました。好きな味を2袋選べるという特別仕様にも、子どもたちは大喜び！
 TSUNAGU食堂は、多くの支援企業の皆さま、地域の皆さま、そしてボランティアスタッフによって成り立っています。今回もたくさんの"つながり"に支えられ、心温まるひとときをお届けすることができました。次回のTSUNAGU食堂は、8月24日（日）！夏の思い出を語り合いに、また元気な顔を見せてね！子ども集まれ～！🌟🌟